



# 2021 実践学習 実績集



武庫川女子大学 経営学部実践学習センター

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46 TEL:0798-45-8958  
<https://sba.mukogawa-u.ac.jp/>

武庫川女子大学 経営学部

## 実践学習

# 社会と交流しながら学ぶ3つの実践科目

学内外を学びのフィールドにする3つの実践学習科目を用意しています。社会課題を直接体験すること、自己の適性に気づくことを目的として、1年次後期より開始します。『実践学習センター』によるサポートのもと、めざすキャリアに応じてさまざまな企業や団体、地方自治体などで実施します。

### I インターンシップ

仕事を肌で感じ、自分を知る  
国内外の企業、官公庁、非営利組織などにおける就業体験を通じて、実社会の課題を学ぶとともに、自分自身の適性や能力を理解します。

- 例えば…
- 実際に職場を訪問し、さまざまな仕事を学ぶ
  - 指示されたテーマについてプランを練る
  - 自分たちが考えたプランを発表する
  - 商品開発や販売を実際に体験する

### II サービスラーニング

新しい視点で社会課題に取り組む  
社会人として、また市民として、地域におけるボランティア活動に参加。協働を通じて新しい視点を得ると同時に、多様な課題解決を経験します。

- 例えば…
- 地域のボランティアに参加する
  - 子育て支援に参加する
  - 高齢者支援に参加する
  - 地域交流イベントを手伝う

### III フィールドワーク

足を使い現地で集める生きたデータ  
企業、消費者、地域文化など、自分の興味・関心のあるテーマに即した現場に身を置き、観察や聞き取り・アンケート調査などを通してデータ収集を行います。

- 例えば…
- 商店街を調査する
  - テーマを決めてインタビューする
  - テーマを決めてアンケートをする
  - 地方の魅力を探す

フィールドワーク インターンシップ サービスラーニング

活動期間：2021年4月～9月

## もっと多様な人に来てもらうための!甲子園歴史館リニューアルに向けた調査・研究

阪神電気鉄道株式会社 甲子園事業部 甲子園歴史館



### 甲子園歴史館のリニューアルプランを提案

2022年3月リニューアルオープンした甲子園歴史館の「野球ファン以外も含めて若年層・ファミリー層顧客を増やしたい!」という歴史館側の要望を実現するべく、学生たちが実際にリニューアル前の甲子園歴史館を体験し、その後リニューアルプランを提案しました。まず、館内見学やスタジアムツアーなどを体験し、意見交換を行いながら改善点などの考察を実施。同時に、SNSでの発信と活用法を検討し、両方をまとめる形でリニューアルプランを発表しました。リサーチの基礎知識を学ぶことができたとともに、3チーム制での運営により、チームワークを生かした学習が体験できました。さらに甲子園歴史

館スタッフとの意見交換を通じて、歴史館の運営を支える思想や様式を知ることができ、それらも具体的な提案内容に反映させる体験ができました。



学生 K.N

「必要性、必然性、実効性」を兼ね備えたプランを構築する大切さに気付きました。また、歴史館がより良くなる方法を発見し、それを正しく伝えるのは考えていたよりも難しかったです。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間：2021年4月～7月(前半)・9月～2022年2月(後半)

## インナー/ライフグッズの新製品開発とクラウドファンディングへの挑戦!

株式会社ユタックス



### 学生が企画に携わった女性向けナイトブラを商品化

大手アパレル/インナーブランドへ女性用インナーを製造・供給する(株)ユタックスと、新たな市場開発を目的としたインナーやライフグッズの商品開発を実施。また、クラウドファンディングで世の中のニーズを探り、資金調達しながら商品が世に出るところまで携わりました。開発したのは、毎晩着用したくなる「ナイトブラ」。商品名は「Hugmwu(ハグミュー)」で、育む+MWU(Mukogawa Women's University)を合わせました。活動は1年間に渡り、ユタックスの既存商品や技術について知り、議論を重ねて何を作るかを決定。学生たちが何度も試作品を試し、改善を繰

り返して完成に至りました。クラウドファンディングでは約74万円、84名もの支援者が集まりました。学生たちは商品の開発過程から製作、販売に至るまでを全て体験でき、また実際に商品として形になったことは大きな成果となりました。



学生 Y.S

企画開発の大変さ、達成感、喜びの大きさを学びました。実際に企業の方と企画開発をする事で、今まで何気なく使っている物もさまざまな段階を踏んで作られていることを知りました。

フィールドワーク インターンシップ サービスラーニング

活動期間：2021年4月末～8月(前半)10月～2022年2月(後半)

## まちづくり実践!旧居留地エリアの魅力を再定義するフィールドワーク

旧居留地はいからプロジェクト実行委員会



### 旧居留地を舞台に、交流人口を増やして地域を活性化

神戸を代表するエリア、旧居留地の現状分析やデータ収集を行い、一貫性のある施策・イベント立案していくための提言を行いました。具体的には実行委員会メンバーへのインタビュー、エリア内の実地調査を行い、秋に開催された旧居留地文化祭での部分的な企画や運営を担当。最後に年間を通じた報告・提言を行いました。まず、まち歩きや旧居留地で働く人々へのインタビューを実施し、地域資源の発掘と課題を探索。その後、地域への交流人口を増やす取り組みとして、SNSを使った情報発信を実施しました。この活動でフィールドワークで必要な視点を学んだほか、インタビューの

基本的なノウハウやプレゼンスキルを身につけました。さらにSNS活用では、KGIを交流人口増加、KPIをSNSのフォロワー数とし、誰に何を伝えるかという戦略的な情報発信スキルを学びました。



山下 紗矢佳 専任講師

1年間にわたるフィールドワークでしたが、季節性やコロナといった環境変化のなかで、地域をじっくりと観察し、ヒアリング調査、報告会と幅広く学んでくれました。

## One Month Three Hour マルシェプロジェクト

特定非営利活動法人 なごみ



### 地域密着型イベントを通じ、地域にさらにとけ込む

鳴尾東地域で開催する月1回3時間だけの手作りマルシェイベントの企画・運営に参画しました。

イベントは毎回30名から100名ほどの参加があり、2021年度に開催された2回に関しては、各回の企画はもちろんのこと、SNSやチラシ作成を通じた情報発信、広報活動、当日の販売まで参加しました。

学生らしいアイデアを出しながら目玉商品の準備や出展ブースの内容の検討などに参加。当日は地域の方も積極的に触れ合いました。

マルシェイベント自体、NPO法人なごみが運営する地域のハブとして機能しているカフェが会場になっており、コロナ禍で分断された人々同士をつ

なが機会を創出することにもつながりました。西宮エリアの住民を中心に、普段あまり話すことが少ない世代の人ともコミュニケーションを取る機会に恵まれ、貴重な体験ができました。



学生 M.K

コロナ禍で大変な状況下でも、できることから行動に移していたり、地域の方に楽しんでもらおうと企画している人が多くいることを知り、状況をどう捉えるかは自分次第だと学びました。

## 【SDGs 教育プロジェクト2021】—中高生に向けた PBL 型学習、キャリア教育指導/SDGsをテーマとする動画コンテストの企画・運営等

慶應義塾大学横田自主ゼミ



### 映像コンテストの実行委員としてイベント運営に携わる

SDGs教育の普及を目的に、全国の中学、高校生を対象に、SDGsをテーマとする動画コンテストが『SASS2021』です。慶應義塾大学、千葉大学、関西大学など全国8大学の大学生約20人が参加する実行委員会メンバーの一員として、コンテスト全体の設計、SDGs教材の動画制作、中学・高校への募集促進、応募作品の審査などに携わりました。大阪万博の共創チャレンジにも選定されているSASS2021。SDG'sの探求をテーマにした映像が最終的に全国51校、721名の186作品が集まり、ファイナリスト作品には、環境・エネルギー問題、LGBTQ+、教育、食品ロス、平和など様々なテーマの作品が選ばれました。武庫川女子大学

賞には『つながり・コミュニティ』をテーマにした優秀作品を選出し表彰しました。



学生 H.N

やりたいことを形にする難しさを学びました。イベント時は、何から手を付ければ良いのかわかりませんでしたが、メンバーの助けを借りながら改善を繰り返すことで形にできました。

## テイクアウト専門店“音羽DELI”でしかない商品開発プロジェクト

株式会社音羽



### 学生が提案した新作メニュー案が実際に商品化された

お惣菜やお弁当の近隣にある競合店の市場調査を行った上で、音羽DELIに“わざわざ買いに来てくれる”“ここでしか買えない商品”の開発に取り組みました。

まず最初に音羽グループや音羽DELIに関する講義を受けて店舗を見学。次に市場調査について学んだ後、苦楽園口駅前および店舗付近でアンケート調査を行い、集計・分析しました。さらに同時並行で、百貨店、スーパー、弁当店などの店舗見学、惣菜づくり、小売業および飲食業の業界誌の文献調査を続けました。これらの調査結果をもとにメニューノートを仕上げ、学生が1人ずつメニュー提案プレゼンを行いました。

これらの提案プレゼンを踏まえ、音羽DELI社内で商品開発が実施され、プロ調理スタッフが『十人十彩・春のデリメニュー』を試作。試食会や最終意見交換を経て、2022年春のメニューとして実際に販売されました。



本田 一成 教授

コロナ禍の影響を受けながらの短期決戦型の実践学習となりました。参加した学生たちにとって、試食会のメニューの味はムジョウ在学中の忘れられない思い出となるでしょう。

## ENSEMBLE CAFE CLASS『商品開発・マーケティング』

株式会社トランジットジェネラルオフィス



### ランチメニュー2種とドリンクメニューを開発

KM館内にあるカフェ『ENSEMBLE』にて、1階のカフェで提供するドリンクと、2階のレストランで提供するランチメニューの開発をめざしました。今回は、実際に店頭で立つインターンシップからスタート。その後、トランジットジェネラルオフィス様からの指導を受けつつ、韓国料理やイチゴのドリンクをテーマに食材や調理法等を検討し、近隣のカフェや韓国料理の店をめぐるフィールドワークで、アイデアを膨らませていきました。冬らしいこと、ヘルシーであることを追究し、ランチは韓国豚「タンヌク」をメインに3色ナムルと生春巻きを添えたメニューと、ゆでた豚肉を野菜で包む「ポッサム」にわかめスープを添えたメニューを開発。ドリンクは

「いちご」を共通テーマに、ホワイトチョコとオーツミルクを使った冬らしいドリンクと、スポンジといちごソース、パナラシェイクが層になったドリンクを開発しました。



神栄美穂 准教授

学生の開発したドリンクメニューは、月間売上の1位と3位に貢献するなど、高評価を得ました。また、どうやって顧客を呼び込むかというPR戦略にも取り組み、カフェの売上に貢献しました。

インターンシップ フィールドワーク サービスラーニング

活動期間：【春】2021年4月～9月【秋】2021年10月～2022年3月

### キッチンカースタッフ体験と「学生のためのパン商品」開発プロジェクト！

株式会社ファイブスクエア



キッチンカーで学内の課題を解決しつつ、新商品を開発

コロナ禍の影響で、食堂・レストスペースの混雑や食べる場所探しが学内で課題となっています。ファイブスクエアと学内で定期的なキッチンカーの運営を行うことで学内の課題を解決。同時に、神尾社長から新商品の開発プロセスを学びながら新商品開発も進め、パン販売を体験しながら、マーケティング調査を実施しました。そして、学生たちが関わった開発の成果として、新商品のペーグルが誕生。夏には学院内でキッチンカーを設置して、冬には神戸の店頭にて開発したペーグルを販売するところまで行いました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間：2021年4月～8月(前半) 11月～2022年3月(後半)

### 花文化の普及にむけた、新しい取り組みの提案

株式会社日比谷花壇



花の仕事を通じ、花文化普及や需要創出アイデアを提案

コロナの影響を受ける花き業界の現状把握やフィールドワークを通して、花文化の普及や新需要創出の取り組みについて提案し、社員の皆さんと一緒に新商品開発やプロモーション業務にも携わりました。具体的には、若者の花離れの原因を求めて、若者の意識調査やマーケット調査を実施し、解決策となる仮説を立案。その仮説から新商品やイベントを企画し、日比谷花壇のマネージャーに提案しました。マーケティングの専門スキルを活かした問題解決策を考える力、企画書作りのノウハウ、プレゼン力の向上に繋がりました。

フィールドワーク インターンシップ サービスラーニング

活動期間：2021年4月～8月

### 宝塚市立図書館の誘客・交流創造プロジェクト～「にぎわい広場と憩いの広場」の魅力ある活用方法の提案～

宝塚市立中央図書館



調査データをもとに図書館のさらなる活用法を提案

宝塚市立中央図書館内にある2つの広場を活用して人的交流の場を作ったり、より図書館を利用してもらったり、未利用者に利用してもらうなど、さらなる図書館の活用方法について提案しました。思いつきではなく、商圈調査や先進事例調査、市民アンケートなどを実施し、調査結果のデータをもとに提案しました。提案したイベント企画は、図書館側からも実際に実現したいとの声をいただいた上、学生が設計した市民アンケートは、市役所のWebサイトに掲載いただきました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間：2021年10月～2022年2月

### 100周年施策を提案！ hoyuコーポレートブランド認知拡大プロジェクト

ホーユー株式会社



ブランド認知を目指したコミュニケーション施策を提案

2023年に創立100周年を迎えるホーユー株式会社の新しいコーポレートブランド認知をめざしたコミュニケーション施策を提案。まず、ホーユー社経営企画室の担当者からビジネス現場の取り組みと課題の講義を受け、市場調査、消費者調査、ホーユー社内アンケート調査、社員インタビューを行いました。ヘアカラー市場のトレンド、消費者動向、ブランディングするための手法や、客観的なデータに基づくコミュニケーションコンセプト抽出手法を学びました。提案したコミュニケーション施策も非常に好評でした。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間：2021年7月～9月

### 5年後のルクアを創るプロジェクト ルクア大阪のショッパー体験からのMD提案

JR西日本SC開発株式会社(ルクア大阪)



ショッパー体験を通じ、商業施設の未来を考える

ルクア大阪の5年後の姿を提案するべくフィールドワークを実施。具体的には、ルクア大阪をショッパーとして見学、その体験を踏まえてルクア大阪の魅力や改善点などに関して話し合いを重ねました。さらに後半では、ルクア運営担当者からのレクチャーも受けました。最終発表では、①ルクアとは何か、②ルクアの競合・類似施設、③ルクアの良い点・残念な点、④今の私たちにとってルクアとは、⑤5年後の私たちにとってルクアとは、というテーマについて発表。さらにその発表をもとに現場のスタッフと最終ディスカッションを行いました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間：2021年4月～9月

### 大学間対抗で売上1位を目指せ！ 宝塚ガールズカレーグランプリ2021

株式会社レヴァーク



他学部と共同開発したカレーで売上点数1位を獲得！

食物栄養学科とともにオリジナルカレーを開発し、宝塚阪急百貨店特設イベントスペースで販売を行い大学対抗で売上を競いました。経営学部は商品企画や販売企画、現場や顧客リサーチなどを専門家のアドバイスのもとで行いました。他学部との共同作業では、立場の異なるメンバーとの協働を学びました。商品は、食物栄養学科と検討を重ね、「ヘルシーさ」をキーワードにして大豆ミートを用いたカレーを開発。3日間で売り上げ販売点数1位となり、コンセプトが評価されて「サステナブル賞」を受賞しました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間：2021年9月～11月

### HIS 和歌山県ツアー造成プロジェクト

株式会社エイチ・アイ・エス



旅行ツアーの開発過程を学びつつ、ツアー開発に挑戦

旅行会社のマーケティングからツアー造成までを学びました。まず事前研修として、旅行企画・立案担当者を講師に、旅行業界全体について学びました。現地研修では和歌山県へ行き、観光スポットなどをまわりました。さらに、グループで体験を生かして学生が考える旅行企画について議論し、旅行会社企画担当者の前で発表しました。今回は、大手旅行会社のサイトやパンフレットなどに掲載される旅行商品の開発過程を学びました。さらに、企業担当者からもアドバイスを受け、より実践に近い旅行企画を提案できました。

フィールドワーク サービスラーニング

活動期間：2021年11月～2022年3月

### 子育て世代と子どもたちに届ける！ SDGsに配慮した百貨店の新たな来店動機づくりプロジェクト

株式会社 阪急阪神百貨店



遊びながらサステナビリティが学べるイベントを企画＆開催

地域の子どもたちを育む活動を推進したいと考える阪急百貨店の北摂エリア5店舗を舞台に、子育て世代とその子どもたちを対象としたサステナビリティに繋がる体験イベントの企画・提案・実行をめざしました。川西阪急でのイベントでは、ダンボールの家をデコレーションしたり、木材の端材を使って作るマグネットのワークショップなど、親子で遊びながら学べる体験メニューを考案、実施しました。企画や資材の準備まで学生達が立案し、そのアイデアに賛同する地元企業に協力を得て試行錯誤を繰り返しながら取り組みました。

フィールドワーク サービスラーニング

活動期間:2021年10月~2022年1月

### 図書館フィールドワーク! 小冊子「MWU LIBRARY for SDGs」の制作

武庫川女子大学附属図書館



#### 大学図書館を活用し、SDGs/LGBTを啓蒙

武庫川女子大学附属図書館で、図書館司書の指導のもと社会貢献活動やライブラリー・カフェのプロデュースに取り組みました。今回は①フェアトレードに関する情報提供、②SDGsの広報活動、③映画上映会の実施、④無印良品「水プロジェクト」への参画、⑤SDGsの17のゴールをモチーフにした菜の制作&配布などを実施。このほか、全学生を対象にしたSDGsに関するアンケート調査も実施し、これらの活動成果をまとめた小冊子『MWU LIBRARY for SDGs』(電子版・冊子版)を発行しました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年10月~2022年2月

### もっと若者に愛されるお店を目指せ! タリーズコーヒーの課題解決プロジェクト

タリーズコーヒージャパン株式会社



#### タリーズコーヒーの改善点、新メニューなどを提案

タリーズコーヒーの理念・仕事を学んだ後、3チームに分かれて複数店舗に赴き、カフェ利用アンケート調査と覆面調査(ミステリーショッパー)を行いました。その体験をもとに中間報告でメニューやSNSの提案に留まらず、店舗レイアウトやオペレーションまで改善提案を行いました。その後の最終提案では、季節メニューやカスタマイズメニュー、若年層客を誘引するためのメニューやカップデザイン、SNS戦略や学生向けキャンペーンなどの具体案を提案しました。ここでは、実際に現物を作成して可視化した提案を実施できました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年10月~2022年2月

### 若年層向け防災グッズ開発・PRについての 提案プロジェクト

株式会社神防社



#### 防災グッズの開発やPR動画制作にチャレンジ

最初に企業担当者から業界や製品に関する説明を受け、実際に主要商品のひとつである消火器の使用体験にも取り組みました。その後、防災への意識・行動調査や人気の防災アイテム調査、環境分析などを、アンケートやインタビューを用いて実施。中間発表後、「防災グッズ」と「防災意識が低い若年層の防災意識向上を狙った情報発信」をテーマに、実際に製品開発や宣伝動画作りにも挑戦。最終的に、防災鍋、多機能キーホルダー、携帯防災セットの製品企画やPR動画を制作しました。

インターンシップ サービスラーニング フィールドワーク

活動期間:2021年10月~2022年2月

### 製造業の働き方・魅力を伝える学生との マッチングイベントの企画・運営

公益社団法人 兵庫工業会



#### 女子学生を最も知る女子学生自らが就活イベントを開催

メーカー(製造業)という文系の女子学生にはあまり知られていない業界で働く魅力を発信し、関心度を高める就活イベント『お仕事 meets わたし! 2022 はじめての就活』を兵庫工業会担当者とともに企画・運営しました。コンテンツ作成からチラシづくりや集客、会場設営のほか、兵庫工業会の会員企業様への参加に向けた交渉も担当しました。イベント準備を通じ、作業を分担して効率的に実践することのできるチーム力を身につけました。

フィールドワーク インターンシップ サービスラーニング

活動期間:2021年6月~9月

### 西宮の大学生がアートで楽しむための〇〇を作る

西宮市役所 文化振興課



#### 街のアートをいかに発見し、どう情報発信するか提案

どうすればアートの魅力が伝わるか、西宮市役所スタッフとともに検討を重ねました。市の文化振興課より、まずはアート作品を鑑賞するよりも、日常にあるアートのものをどのように見出すかという見方やまなざしについて学びました。その後、アートの街の風景やオブジェを撮影。さらに撮影や収集した情報をもとに、街のアートをどのように情報発信すべきかなどに関して提案しました。

フィールドワーク インターンシップ サービスラーニング

活動期間:2021年4月~12月

### 甲子園エンジョイラン2021 —CS調査と企画業務の現場体験—

阪神電気鉄道株式会社 甲子園事業部



#### 調査の実践を通じ、単なる集計と分析の違いを理解した

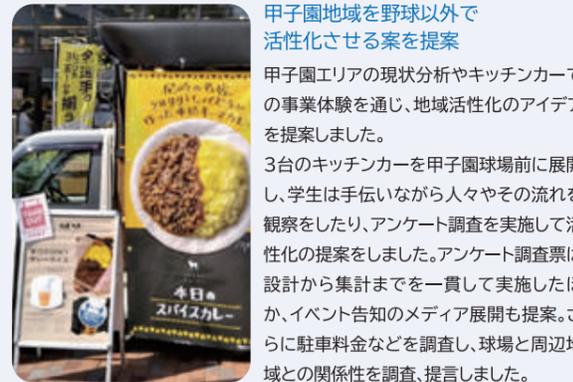
阪神甲子園球場が甲子園エリア全体の賑わい創出イベントとして7月に開催した「甲子園エンジョイラン」の実態把握と今後の改善点を探りました。まず調査票を作成し、イベントの運営補佐を行いつつアンケートとインタビューを実施。それらをまとめて阪神電鉄担当者に提言を行ないました。さらに、学生の分析と現場の企業側の分析・把握している内容とのギャップを知り、多角的に検討する重要性に気づけました。

インターンシップ フィールドワーク サービスラーニング

活動期間:2021年7月~10月

### 甲子園エリア365にぎわいづくりプロジェクト キッチンカーを活用した実証実験

阪神電気鉄道 甲子園事業部&株式会社Replace



#### 甲子園地域を野球以外で活性化させる案を提案

甲子園エリアの現状分析やキッチンカーでの事業体験を通じ、地域活性化のアイデアを提案しました。3台のキッチンカーを甲子園球場前に展開し、学生は手伝いながら人々やその流れを観察したり、アンケート調査を実施して活性化の提案をしました。アンケート調査票は設計から集計までを一貫して実施したほか、イベント告知のメディア展開も提案。さらに駐車料金などを調査し、球場と周辺地域との関係性を調査・提言しました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間:2021年4~10月

### プロと一緒にミニコミ誌「なるお通信」を作ろう!

鳴尾エリアマネジメント連絡会・阪神ステーションネット



#### 記事やSNSで地域活性化を推進し、新活性化案を提案

ミニコミ誌『なるお通信』で制作や編集、取材について学ぶとともに、SNSでの発信、活性化プランの発表に取り組みました。まず、リサーチ講習会を受講後、鳴尾エリア活性化事例の探索を行い、地域情報の取材結果をSNSに投稿、さらに鳴尾エリア活性化プランの発表会を実施しました。その後、『なるお通信』の記事を執筆し、制作・編集も体験。これらを通じて地域情報の集め方、SNS投稿で情報発信のポイントを学びました。

サービスラーニング インターンシップ フィールドワーク

活動期間:2021年5月~8月

### ソーシャルビジネスの広報戦略 —団地の中のリノバスペースを使ったマーケティング実践—

一般社団法人まちなね浜甲子園

#### 貸しスペースの活性化を調査や広報で支援

浜甲子園団地内の空きスペースをリノベーションした貸スペース「HAMACO: class (ハマコクラス)」の活用活性化をめざしました。まず、子ども向け教室の先生を獲得するためのニーズ調査や広報と、地域の現状や地域の課題を把握するため保護者や小学生へのヒアリング調査も実施。質問票や宣伝チラシのほか、イベント内容や進行の検討なども学生が担当し、イベントにおける企画から開催までのプロセスを実践的に学びました。



フィールドワーク

活動期間:2021年2月~4月

### 韓国化粧品トレンドを探るフィールドワーク

神楽美穂先生



#### 美容大国・韓国の化粧品トレンドを調査・分析

化粧品業界で最もインナーティブで、世界中から注目されている市場、韓国。韓国コスメのトレンドを調べ、韓国ブランドの強みや製品を分析し、なぜ女子大生に人気なのかを探りました。まず韓国の雑誌からトレンドを読み取ったり、韓国ナンバー1のアプリで売れ筋アイテムを抽出するなど分析を重ねました。さらに、韓国コスメのトレンドと韓国ブランド・商品の分析結果などを最終成果物としてまとめました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年4月~7月

### 爪噛み防止マニキュア「かむピタ」を成人に拡販するための調査と提案

株式会社 イロドリ



#### 定性調査と定量調査の調査方法を両方実践できた

子どもの爪噛みや指しゃぶりを防ぐ苦いマニキュア「かむピタ」を、爪の噛み癖がある成人に拡販することを目的として、大人の噛み癖の実態調査や、パッケージ改良、ネーミング、広告宣伝、販売方法などをトータルにプラン提案しました。定量調査(アンケート)と定性調査(インタビュー)両方の調査設計から分析まで、調査プロセスを経験しました。マーケティング実践スキルの習得に加え、調査結果をプレスリリースとして発表しました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年4月~7月

### ハンドメイド市場の調査&若者向けハンドメイドスターターキットの企画

株式会社 イロドリ



#### 調査や仮説を立てつつ、新たな若者向け商品を企画

ハンドメイド・レジンアクセサリーなどの通販サイトを運営する(株)イロドリの顧客層拡大をめざすための調査や商品企画を行いました。学生たちは、レジン商品の制作日記を作成したほか、競合調査や仮説立案などを実施。その仮説に基づくアンケート調査を大学内で実施し、若者向けの商品企画を作成・提案しました。市場競争環境、消費者の使用意識などを探り、調査データをもとに新商品企画の作成と提案手法を学びました。

インターンシップ サービスラーニング

活動期間:2021年6月~10月

### 子ども用習い事教室の運用実践インターン

T-KIDS シェアスクール梅田



#### 子どもの成長に携わる業務や教室の運営や紹介を体験

子どもたちの個性を發揮する習い事が多種集まるT-KIDSの教室運用を体験しました。授業のメンターでは、英語やアートの授業などに参加し、子供たちが作品を制作する手助けや講師のサポートや授業風景の記録などを担当。さらに講師へのインタビュー&記事作成、写真とともにT-KIDSのホームページに掲載したほか、生徒の得意不得意などを考慮し、退屈しない授業プログラムを作成しました。

サービスラーニング フィールドワーク

活動期間:2021年9月~2022年1月

### 地域コミュニティづくりを学んで地域活動のつくり方を考える(門戸厄神地域、明舞地域などを合わせた体験重視)

6th株式会社



#### 自分たちで活動内容や学ぶ内容を意思決定した

門戸厄神地域活性化実行委員会やめいまいてらすの活動に関わりました。まず、これまでの地域での活動の概要を学んだ後、門戸井戸端会議、門戸の朝市、であい市門戸厄神、ともだち食堂、めいまい井戸端会議などの地域活動に参加しました。その後、地元野菜を情報発信することをテーマの軸として様々な料理を実際作り、レシピを発信する活動に発展しました。自分たちでどのような活動を行い、何を学ぶか、意思決定する体験にもなりました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間:2021年5月~8月

### 学びと発信の力を伸ばす!学生ライタープロジェクト

株式会社まなれば(OBPアカデミア)



#### 社会人と関わりながら、文章や情報発信について学んだ

大阪・京橋にあるコワーキングスペース「OBPアカデミア」で講座に参加し、感想を公式Instagramで投稿しました。オンラインファシリテーション術など、大学の授業とは異なる講座を一般参加の社会人たちと一緒に受講しました。また、自ら学ぼうと場に集まる社会人たちと触れ合うことで、大学内では得られない視点やつながりを得ました。また、第三者に興味を持ってもらう文章の書き方を実践的に学びました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間:2021年6月~11月

### 神戸・三宮「おやこの世界をひろげるサードプレイス PORTO」の事業を拡大させるプロジェクト

lavieestbelle株式会社



#### イベント開催に必要なスキルや考え方を実践的に学んだ

神戸・三宮にオープンした「おやこの世界をひろげるサードプレイス PORTO」の事業拡大プロジェクト。遊びにくる親子の方々やインターンスタッフとして関わりながら、イベントの企画から開催までのプロセスを学生たちが自分なりに考え、PORTOスタッフと一緒に実施しながら実践的に学びました。さらにSNS活用、インタビュー、調査から収益計算、宣伝から実施などのスキルを身に着けました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年6月~2022年1月

### 【他大学合同】ホワイト企業訪問研究プロジェクト

一般社団法人社会的健康戦略研究所



#### ホワイト企業の調査を通して健康経営の真髄を学ぶ

女性活躍やワークライフバランス、福利厚生などを大切にするホワイト企業=従業員の健康を重視する健康経営企業5社<(株)丸井グループ、東京海上日動システムズ(株)サンスター(株)、江崎グリコ(株)、アビームコンサルティング(株)>および経済産業省の事前調査・インタビューを通して健康経営について学びました。また、大学生の視点での健康管理についても検討して、インタビュー調査結果とともに最終発表を行いました。また、他大学の学生(全国の約10大学)との合同チームで行うプロジェクトだったため、遠隔での打ち合わせも経験しました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間:2021年7月~10月

### 関西スタートアップの今を知る!生態会3ヶ月インターン

NPO法人生態会



#### 関西のスタートアップ企業を独占取材!

関西のスタートアップ情報取材し、ブログやSNSでの情報発信に取り組みました。生態会の活動では、関西の注目スタートアップ企業取材しました。また、イベント運営を手伝ってレポートを書き、ブログで公開しました。普段なかなか接することのないスタートアップ経営者の方から、生のお話をうかがうという貴重な経験ができました。この活動が「起業するとは?」について考える機会になったと同時に、関西発のスタートアップ企業が増えるといいなと感じました。

インターンシップ フィールドワーク サービスラーニング

活動期間:2021年5月~10月

### 学びのタネを作る現場をサポート!実践学習センターインターン

実践学習センター



#### 『実践学習プログラムを作る側』を体験

「実践学習」を作り運営している実践学習センターの業務サポートを行いました。企業や団体の方々と打ち合わせや現場の視察・活動の最終発表の見学などに立ち会ったほか、そこで感じたことを各自レポートにまとめました。オープンキャンパスでは、自分たちがこれまで参加した実践学習についてスライドや発表動画を作成しました。多様な人的つながりの構築、実践学習のプログラム作りを運営側から体験しました。

インターンシップ

活動期間:2020年10月~2021年6月

### UMEDAI提供プログラムで学び、資格窓口で実践をする

株式会社ワークアカデミー・武庫川女子大学 資格サポート窓口



#### 具体的な数値目標を設定して施策を策定、実行

最初に活動の進め方などを中心にミーティングを行い、広報について学ぶワークショップを体験したほか、資格サポート窓口を知る先輩や窓口スタッフにインタビューをして、課題の整理を行いました。さらに「申し込み数延べ昨年度の1.5倍」を目標として設定し、Instagramの立ち上げや、フォロワー数増加のための投稿発信、LINEを用いた広報などを実施。最終的に学生自ら立てた数値目標の多くをクリアすることができました。

インターンシップ

活動期間:2021年7月~10月

### ひょうご企業の魅力を伝えるサンバサダーになろう!「ひょうごアンバサダーインターンシップ2021」

兵庫県経営者協会



#### 兵庫県内の有名企業のインターンシップに参加&提案

19ある兵庫県の企業や団体の中から、学生自身が選択してインターンシップに参加しました。さらに、前後の研修や振り返りなども実施。受入先で感じた魅力やプログラム自体などの評価も行うといったグループワークを通じ、インターンシップに関して、学生目線からの改善案やPR方法のアイデアなどの提案を行いました。参加した学生たちには、仕事理解やグループワーク力、プレゼンテーションスキルが身につきました。

インターンシップ サービスラーニング

活動期間:2021年8月~10月

### 武庫川女子大学×パソナグループ 淡路島地方創生インターンシップ

株式会社パソナふるさとインキュベーション



#### パソナ社の地方創生事業を現場体験も交えて学ぶ

パソナ社が手掛ける淡路地方創生の概要を理解するため、講義のあと、3日間の現地研修を行いました。その後、講義や研修で得た知識・経験を活かしてグループワークや個人ワークを実施。パソナ社に「学生が考える淡路地方創生プラン」を提出しました。ニュースや新聞などメディアでよく見るパソナ社の地方創生事業を実際に見聞きし、淡路島の抱える課題と、パソナ社が仕掛ける解決手法を理解しました。

インターンシップ サービスラーニング

活動期間：【春】2021年2月～5月【秋】2021年8月～12月

### 社会や企業を学び、自分自身を見つける！ ワカモートインターン

一般社団法人ワカモート



Webサイト『ワザカタログ』の改善や広報活動を体験  
『働く』をテーマに地元企業の仕事を取材したシゴト図鑑『ワザカタログ』について、大学生目線からのWebサイト改修案の企画書づくりと、高校生の「知りたい」情報をInstagramの記事として広報活動に取り組みという2チームに分かれて活動。  
Web制作時に実際に作る企画書を参考にしてお互いに発表しあうことで新しい発見をしたり、高校生が知りたいことについてのディスカッションやアンケート調査を行いました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間：2021年9月～2022年2月

### 岡山県真庭市における「ふるいち」地方創生プロジェクト ～廃校を活用した地域創生・SDGs活動～

株式会社ティーツ(古本市場)



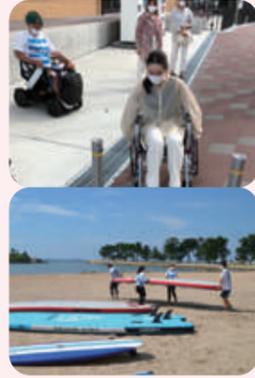
地方創生プロジェクトに参加し、施設活用プランを提案  
歴史的建造物である岡山県真庭市の旧小学校を再生活用し、地域創生拠点として再生・活用するプランを検討するプロジェクトに参加しました。  
事前レクチャーの後、現地視察を行い、地元の方々とも交流しました。その後、県内外の観光客誘致を含め、若いファミリー層・若年層を誘引できる魅力的な施設コンセプトや集客プラン、広報プランなどを含めた旧小学校の再生・活用コンセプトを立案し、関係者の皆さんへのプレゼンを実施しました。

サービスラーニング インターンシップ フィールドワーク

活動期間：2021年8月～10月

### 須磨ユニバーサルビーチプロジェクト (須磨UBP)インターン

NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト



車椅子利用者の「できた！」を増やすアイデアを創出  
合言葉「できないを“できた！”に変える」の実現をめざして車いすの皆さんと活動に取り組みました。  
まず、車椅子利用者の景色や感じ方、気持ちを理解すべく、一緒に話しながらショッピングモール内を散策し、施設内の課題を抽出しました。さらに自分たちも車椅子を体験して実感した移動の難しさを踏まえてアイデアを創出し、ツアーや子供服メーカー・ファミリアとのコラボをめざすバギーのデザイン提案などを実施しました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間：2021年8月

### SDGs達成のための企業の地域貢献について

株式会社大林組大阪本店



SDGsの取り組みを調査し、新たな貢献アイデアを発表  
SDGsを達成するための企業の地域貢献についてのレポート作成をゴールとし、ESG・SDGsについてレクチャーを受けた後、さまざまな企業の地域貢献の取り組みについて調査事例をまとめました。さらに、それらの事例を参考に、新たな地域貢献アイデアを検討してレポートをまとめて最終発表を行いました。プロジェクト内容はもちろん、タイムマネジメントの重要性、アイデア創出の難しさなどを体験しました。

インターンシップ サービスラーニング

活動期間：2021年10月～12月

### オンライン国際交流プログラム ラーニングアシスタント・営業 インターンシップ

株式会社With The World



中高生たちの国際交流をあらゆる面からサポート  
オンラインの国際交流プログラムを提供する「With The World」で、オンラインワークショップの運営サポートなどを体験しました。  
「ラーニングアシスタント」として通訳などを担当し、中高生たちの国際交流をサポートしました。自分の関わり方で中高生の緊張をほぐしたり、学べる体制を整えるべく奮闘。課題である「日本人生徒の主体性を引き出すこと」の解決の一助となれたことを実感しました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間：2021年8月～10月

### キラリと光る、地域企業の魅力を現地取材！ ～私たちが働きやすい職場ってなんだろう？～

NPO法人若者応援コミュニティのりす



企業取材を体験し、コミュニケーションを学んだ  
全国の様々な企業で行われている「働き方改革」。従業員にとって働きやすい職場とは、これからの時代の働き方を明らかにするべく岡山県内の中小企業15社の取材を行いました。取材準備や取材後のまとめを体験。最後に、取材企業の前で、各企業の魅力をプレゼンテーションしました。  
取材ではインタビューに必要なコミュニケーション力や話の内容を瞬時に理解する力、質問の伝え方などについて学びました。

インターンシップ サービスラーニング

活動期間：2021年8月～10月

### オルタナCSR部員塾のティーチングアシスタント

株式会社オルタナ



SDGsについて学び、中高生に教えるサポートを担当  
CSRの意義を広く普及させる目的を持つ『CSR検定』について、中高生がより理解できるようサポート。そのために、まずSDGsへの理解を深めるための講義を10時間受けました。その後、具体的なアクションプランをグループワーク形式で検討、調査し、発表パネルの作成を行いました。さらに百貨店内で発表し、SDGsの知識向上やプレゼンテーション技術を向上させることができました。

インターンシップ サービスラーニング フィールドワーク

活動期間：2021年3月～7月

### 新入生の迷いを解消！ 武庫女情報スマート化プロジェクトLINEを使ったFAQプロジェクトチーム

武庫川女子大学MISプロ教職員チーム

自分たちが利用するサービスの提供現場を学び、改善  
在学生向けLINEサービスの維持・発展のため、サステナブルな形を探り、内容をブラッシュアップさせる取り組みを行いました。前半は主に、LINEを使ったFAQシステムで先輩からの質問に答えるオペレーター業務に取り組み、後半は前半の経験をもとにアンケート調査や結果分析、FAQシステムの改善策と学生が望む情報提供スタイルを提案しました。さらに報告会では、職員の方々とワークショップを行いました。



フィールドワーク インターンシップ サービスラーニング

活動期間：2021年9月～12月

### 重要文化財 奥田邸活用プロジェクト

財団法人 奥田邸保存会



古きよきものに思いを馳せ、新しい価値を考える機会  
重要文化財に指定されている奥田邸での1日生活体験への参加や保存活動に取り組む人々へのヒアリングを通じ、女子大生の感覚からの「奥田邸活用アイデア」の発表をめざしました。  
奥田邸での一日体験後も「大阪くらしの今昔館」や関西の古民家を巡るフィールドワークを実施。自分たちの案に関する調査も行ったりしつつ女子大生目線の活用アイデアを発表し、奥田邸保存会の皆さんからも高い評価をいただきました。

インターンシップ サービスラーニング

活動期間：2021年8月～11月

### 六甲ミーツ・アート芸術散歩2021インターンシップ

六甲山観光株式会社



アート展示の裏側を体験し、対応力の必要性を実感  
『六甲ミーツ・アート芸術散歩』において、アーティストの作品設置補助や会期中の会場運営を通して、アートの展示をどう作り上げ、運営しているのかを体験しました。  
会期前は、作品展示スペースの清掃や環境整備、作品設置などを実施。会期中は受付業務や会場巡回を担当しました。イベント運営側に求められる臨機応変な対応力を体感するとともに、一人ひとりのお客さまに寄り添うことや積極性の大切さを学びました。

サービスラーニング インターンシップ フィールドワーク

活動期間：2021年7月～2022年2月

### 中高生による「ワガママSDGs」プロジェクトをサポート！

一般社団法人リベルタ学舎



世代が異なる人と人をつなげる難しさを体感  
中高生によるSDGsプロジェクト「ワガママSDGs」の「協働プロトタイプ」に大学生パートナーとして参加し、情報発信やプロジェクト実行に携わりました。中学生グループの「取り外し式充電ポケット」開発を、企画段階、アンケート調査、工房見学などを支援し、広報も担当しました。  
中学生2名と複数の社会人で構成されるチームで、年代的にも双方をつなぐ立ち位置でしたが、中学生の企画実現をサポートしました。

サービスラーニング インターンシップ

活動期間：2021年2月～7月(前半) 7月～11月(後半)

### 公務員と語る公務員を語るスピノフ in武庫川女子大学

尼崎市役所



公務員の皆さんと公務員の仕事について学び、考えた  
「公務員を語る、公務員と語る」というイベントと尼崎市役所内の自主研修グループ「夜カサ」とのコラボ企画を企画運営しました。まず公務員の活動を知り、学ぶことをテーマに、市役所での研修会及び地域活性化のための「まち歩き」を実施。研修会では、尼崎市役所職員を含めたグループワークを通じて政策について学びました。公務員の仕事ややりがいについて知ることができました。

インターンシップ フィールドワーク サービスラーニング

活動期間:2021年10月~2022年2月

### 子ども向け ロボットプログラミング教室「ProgLab」 教室マネジメント実践インターン

株式会社ミマモルメ



子どもたちへのサポートを含め、教室運営を学ぶ  
子どもたちがロボット製作やプログラミングを通じて、新しいモノ・コトを創造するプロセスを学ぶ『ロボットプログラミング教室プログラボ』に参加し、事業運営の基礎を学びました。  
主に、子どもたちと関わるサポート講師をしながらコーチングについて実践的に学びました。さらに、教室プロモーションとしてTwitterの発信のほか、備品レイアウトの検討などにも参画。教室運営の表側、裏側の両方を学びました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年10月~2022年1月

### テーマ解決型学習 ~KDDIのグループシナジーを活かした クレジットカードの新サービス企画に挑戦~

auフィナンシャルサービス株式会社



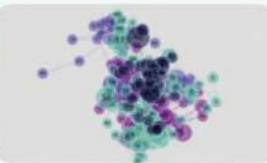
金融事業の新企画開発を通じて、リーダーシップを学ぶ  
携帯電話事業をはじめ、多様なサービスを展開するKDDIグループのシナジーを活かした金融事業の企画をめざしました。  
リーダーシップ教育に精通するファシリテーターを中心に、クレジットカードの新たなサービスの企画提案に向け、検討を進めました。学生各自がリーダーシップを発揮することも目標としながら企業への質問会や中間報告を進め、最終プレゼンテーションまで活動し、優秀な企画には「クライアント賞」が授与されました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年11月~2022年2月

### ネイルケアオイルの開発及び拡販

株式会社イロドリ



さまざまな調査手法を駆使しながら新商品を提案  
「シュガースクワン」という自然由来で持続可能な成分を使用したネイルケアオイルの開発に関わりました。  
まず最初に、ネイルケアのニーズを探るインタビュー調査を実施。その後、競合品と試作品をアイトラッカーという視線を分析する生体計測手法を用いて「使いやすい」を分析したり、「パッケージ使用アンケート調査」をおこなったりして提案の精度を上げ、最終的に今までにないネイルオイル商品案を提案できました。

サービスラーニング インターンシップ

活動期間:2021年10月~12月

### ソーシャルイベント「あるまふエス」の企画・運営

パナソニック株式会社 パナソニックセンター大阪



社員やパートナー企業とともにイベントを企画・運営  
他大学の学生とともに、パナソニック内のプロジェクトチームに参画。イベントを作る過程を体験し、オンライン・オフラインを組み合わせたフェスイベントを運営しました。本来捨てられるゴミを活用したクリスマスオーナメントを参加者と共に作るワークショップを開催し、楽しみながらゴミについて新たな視点を持ってもらう企画を実行して運営。多くの方にSDGsやサステナビリティを自分ごととしてもらう機会を提供しました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:【春】2021年4月~9月【秋】2021年10月~2022年2月

### 阪神KANお散歩マップ制作と 新たな情報発信を考える

阪神電気鉄道株式会社 沿線価値創造推進室



女子大生目線で掲載スポットやアプリの使用感を提案  
阪神間モダニズム関連テーマに沿ったパンフレット「阪神KANお散歩マップ」の新マップ作成に関わりました。  
前半は、Instagramなどを用いて珈琲・紅茶のおすすめスポットを現場リサーチし、スポットの概要、女子大生視点のおすすめポイントを提案。後半は「文学散歩とグルメを楽しむオススメモデルコース」でSpotTourとGoogleMapのアプリ比較を行い、レポート使用してもらうための提言を行いました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間:2021年10月~12月

### 淡路島の魅力を体感できる 複合施設「S BRICK」での体験を起点にした 洲本市の魅力創造・商品アイデアづくり

株式会社アルファビア



外部だからこそ感じる魅力や発信する方法を提案  
4度淡路島を訪問し、若年層から見た洲本市の魅力発見、若年層が買いたくなるような商品(パッケージ)などを開発。店舗スタッフとして働いたり、チーズケーキやピザづくりの体験、洲本のまちの散策、牧場・みかん狩り体験など、周辺の地域資源を実際に体験。外部の人間だからこそ感じられる素晴らしさを地元の特産品を活用して新商品を提案、Instagramを活用した情報発信の方法について提案、ディスカッションを行いました。

インターンシップ サービスラーニング

活動期間:2021年11月~12月

### こどもの職業・社会体験施設「キッズニア」インターン

KCJ GROUP株式会社(キッズニア甲子園)



子ども向けテーマパーク運営に必要な知識を学び、体験  
キッズニアの「子どもたちの生きる力を育む」という理念の実現に不可欠な「スーパーバイザー」業務を経験しました。  
まず、スーパーバイザーとして働くために初期研修を受け、キッズニアの基本的な知識やスタンスを身につけた後、パビリオンで子どもたちの体験サポートを実施しました。そのほか、グループに分かれて社員インタビューや会社紹介記事の作成を行い、現場で得た体験をもとに最終プレゼンテーションを行いました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間:2021年12月

### なんばマルイ就労体験+テーマ型インターンシップ

株式会社マルイ



売り場での販売経験から理想の商業施設を検討&提案  
なんばマルイを舞台に、販売スタッフを体験して施設をより良くするための提案を行いました。  
インターン実習までに事前課題としてマーケットリサーチに取り組み、インターン初日になんばマルイのあるべき姿を検討しました。その後実際に売場に立つて販売体験を行い、最終日には販売体験を踏まえて課題を整理し、お客様に喜んでいただける店舗にするための具体的な取り組みを考えて提案しました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年10月~2022年2月

### まなびの課題を解決!文房具の新商品・販売企画

コクヨ株式会社



市場調査の実施に加え、製品テストなどにも挑戦  
マーケティング職社員と学生が協力しながら、戦略立案演習をコンペ形式で実施致しました。学習シーンから抽出した課題に対して、文房具を通じて解決する商品企画・販売企画を検討しました。交流会やライブオフィス見学も実施してもらいました。企画においては、情報収集、環境分析など終えて、アンケートやインタビュー調査を行いました。また、製品テストやプロトタイプ作りにも挑戦しました。

フィールドワーク インターンシップ

活動期間:2021年10月~2022年1月

### 六甲ミーツ・アート芸術散歩2021フィールドワーク

六甲山観光株式会社



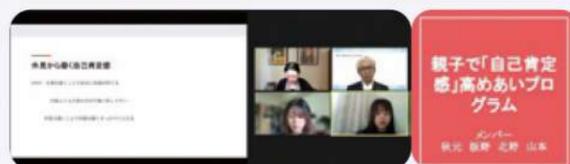
アート展覧会を分析し、より魅力的にするべく提案  
六甲山上の12会場で開催される現代アートの展覧会をフィールドにして、六甲山観光の現状や改善点、良いところ、を自分自身の目で確認する参加観察とグループワークでディスカッションを行ってインタビュー調査の内容を検討しました。その後、実際に100組の来場者にインタビュー、さらにアンケート調査のデータ分析も併せて実施。最終報告会では、六甲山観光関係者の皆さまに設備・情報発信・展示方法などを提案しました。

インターンシップ フィールドワーク

活動期間:2021年10月~12月

### モニター募集! 社会人向け学習プログラムを体験し、 プロモーションを企画しよう

株式会社ビジネスコンサルタント



コンサルティングプログラムを体験して販促案を提案  
NASAでも導入されている「自己肯定感を高めるプログラム」を体験し、自己肯定感のセルフチェックや自分史の作成を行い、グループに分かれてディスカッションを行いました。その後、「自己肯定感を高めるプログラム」プロモーションアイデアを検討し、コンサルティング部門の担当役員と第一線で活動するコンサルタントの前でプロモーションアイデアをグループごとに発表しました。

フィールドワーク インターンシップ サービスラーニング

活動期間:2021年2月~12月

### SDGs達成に向け、全国の大学生と共に行動する YUNGA Ambassador Program 2021 YUNGA JAPAN (国連機関FAO傘下主催)



自ら学び、自ら課題解決のための行動を起こす  
国内外の講師による講義や、グループでの演習を経て、後半からは自分の周りの課題を解決するべく、メンバー探し・アプローチ法まで学生が考え実践しました。「悩みを話したくても話せない人がいる」をテーマに、会議やアンケートを重ねInstagramで専用アカウントを作り、悩みを抱える方に向けた発信を行いました。グローバルな関係者との関わりで視野を広げ、また個人でも社会をよりよくするアプローチができることを学びました。